

### 内政

#### 1. ブケレ大統領とポンセ国会議長の会談

13日、ブケレ大統領とポンセ国会議長（国民団結党（PCN）所属）が大統領官邸にて会談を行い、2020年度国家予算及び犯罪地域コントロール計画の予算確保の方法について協議した。

#### 2. カルカモ公共情報公開庁長官の辞任

15日、カルカモ公共情報公開庁（IAIP）長官が、同庁が大統領府に個人情報を提供していた問題の責任をとる形で長官職を辞任した。本問題は雑誌「FACTUM」が、ブケレ大統領が就任した6月1日から同月15日にかけて、カルカモ長官が、政府機関に対し情報公開請求を行った個人についての情報を大統領府に提供したことを報じたもの。カルカモ長官は辞任記者会見の中で、大統領府に対して統計的な情報を提供したのみであり、かかる情報提供はIAIPが自発的に行ったものであると説明したが、記者からの質問は受け付けず、本問題の詳細は解明されていない。

### 外交

#### 1. マドゥーロ・ベネズエラ政権側外交団の国外追放

2日、エルサルバドル大統領府はベネズエラのマドゥーロ政権側外交団の追放を決定した旨のプレスリリースを発出した。11日、ブケレ大統領は記者会見を開き、ベネズエラのグアイド暫定大統領と会談した旨公表し、数日中にエルサルバドル・ベネズエラ二国間関係を維持するために、グアイド暫定大統領側の外交団がエルサルバドルに派遣される旨述べた。

#### 2. ブケレ大統領の訪日

28日から12月1日まで、ブケレ大統領が訪日し、29日、安倍総理大臣と首脳会談を行った。詳細は以下の外務省HPを参照。

[https://www.mofa.go.jp/mofaj/la\\_c/m\\_ca\\_c/sv/page4\\_005501.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/la_c/m_ca_c/sv/page4_005501.html)

## 1. 第二回中国国際輸入博覧会

5日～10日、エルサルバドルは、中国で開催された第二回中国国際輸入博覧会へ参加した。当国の参加はこれで二度目となる。

当国からは、食品及び農業製品部門での参加が多く、特にコーヒー及び砂糖関連商品を取り扱う企業の参加が多くを占めた。

マリオ・テノリオ・エルサルバドル輸出・投資促進機関（PROESA）貿易促進局長は、「中国企業には多くの関心があり、アプローチをしてきている。我々はプロジェクトのポートフォリオをすでに構想している。」と発言した。

## 2. 国際通貨基金（IMF）の当国訪問

4日から11日、国際通貨基金（IMF）はサンサルバドルを訪問し、エルサルバドルの今後の展望、2020年国家予算及び投資促進のための構造改革を含むエルサルバドル政府の成長アジェンダの分析を行った。IMF ミッションを終えるにあたって、同ミッション団は、以下のとおり結論付けた。

（1）今年度上半期、経済成長率2.2%を示し、インフレ率はほぼ0であった。第2四半期には、家族送金成長率は4%を記録、2019年のGDP実質成長率は、企業セクターの強い信頼を背景に2.5%が見込まれている。

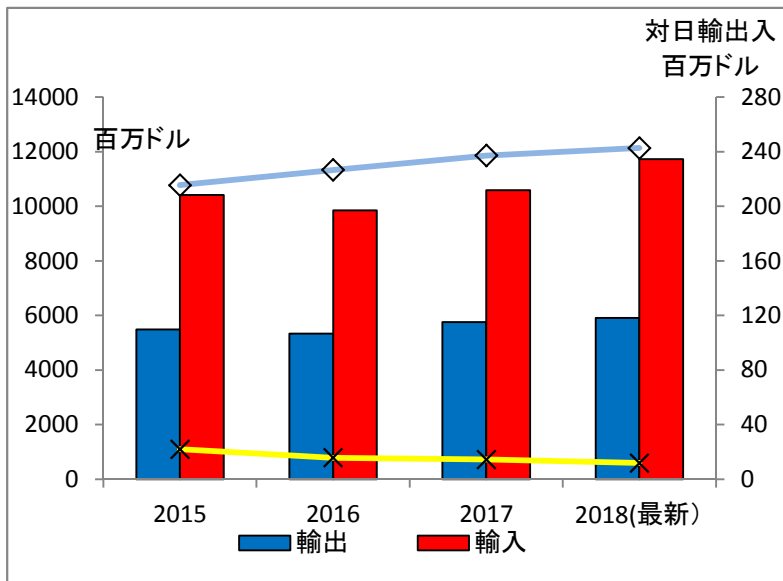
（2）基礎的財政収支は、2013年以降、GDP比2.75%の改善を見せてきたが、2018-2019年間では変化が見られなく、GDP比0.9%を維持している。

（3）2020年の国家予算では、歳入管理の改善により、GDP比の0.2%補強されることが想定される。

（4）予想される基礎的財政収支の黒字（2020年-2021年の平均GDP比1.2%）は、多額の前倒し調整がなされない場合、高債務ストックの利子支払い増加を相殺するには不十分であり、利子と経済成長の格差は依然として大きい（約4%）、慎重な財務調整を推奨する。

## 3. 韓国とのFTA

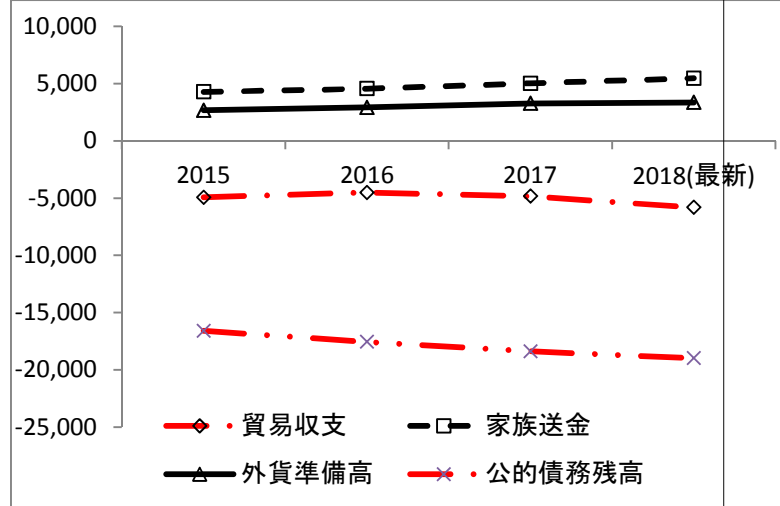
20日、在エルサルバドル韓国大使館は、エルサルバドルと韓国との自由貿易協定（FTA）を2020年1月1日に施行開始する旨発表した。韓国外務省によると、同協定により、エルサルバドルの輸出入総額は20%増が見込まれており、韓国市場及びエルサルバドル市場ともに利益が期待されている。



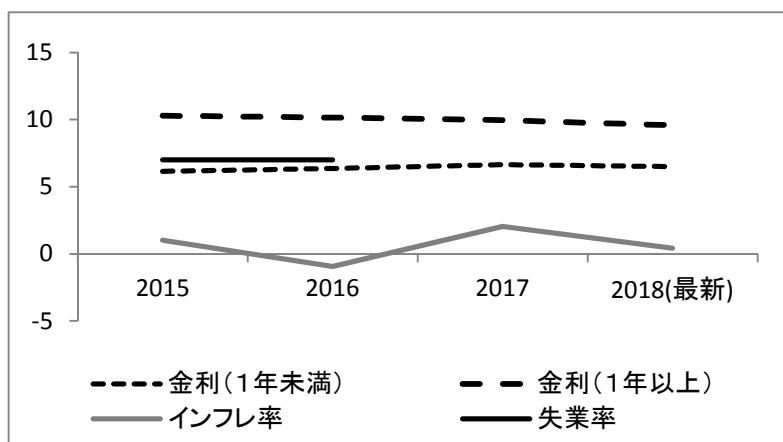
・2018年の輸出額は59億447万ドルとなり、前年比で2.5%増加した。輸入額は117億2580万ドルとなり、前年比で8.7%増加。

・2018年家族送金額は54億8,210万ドルとなり、過去最高額を記録。その内、米国からの送金は全体の93%を占めていた。

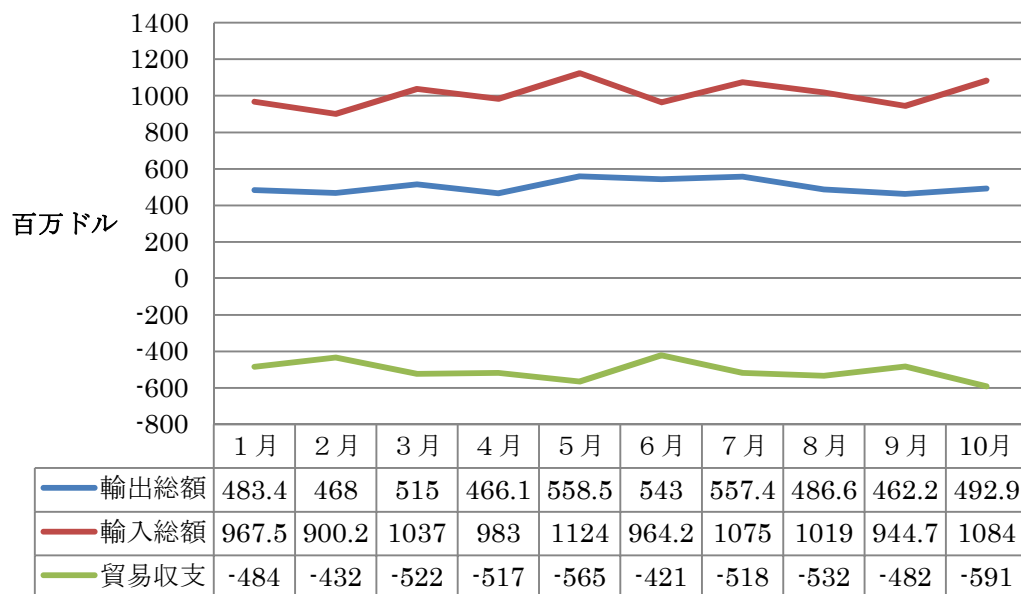
・貿易収支は-58億2,134万ドルとなり、貿易赤字は前年比で20.5%増加した。



2018年のインフレ率は0.43%となり、前年と比較し、1.61ポイント減少した。

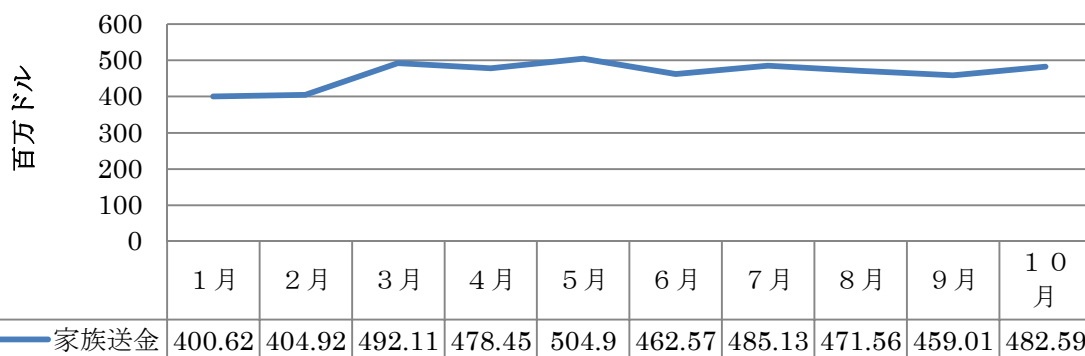


2019年1月から9月までの輸出入額及び貿易収支額



(当国中銀プレスリリースをもとに作成)

2019年1月から9月までの家族送金額



(当国中銀プレスリリースをもとに作成)

## 治安

### 【主要事件・報道】

#### 1. エスカロン地区における殺人事件発生（報道）

11月21日、当地主要紙ラ・プレンサ・グラフィカ紙は、大使館が所在するエスカロン地区で発生した強盗殺人事件に関して報じた。11月19日、保険セールスマンの男性（29歳）が、エスカロン地区の西3番通りを車で走行中、車が停止した際に強盗を目的に、車両の後部ドアより乗り込んだ2人の男に抵抗したため腹部を撃たれて即死。その後犯人らは車内を物色後に逃走した。

### 【主な邦人居住地区及び観光地治安情報】

11月中のサンサルバドル市サンベニート地区及びエスカロン地区の殺人発生件数は1件。

【観光地等における危険度レベル】

レベル1:十分注意区域

レベル2:不要不急の渡航中止区域

国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館(MUNA)	サンサルバドル旧市街
ティン・マリン児童博物館	平生三郎公園
エルサルバドル美術館(MARTE)	サンサルバドル市の動物園
プレシデンテ劇場	プエルタ・デル・ディアブロ
サンサルバドル近郊のゴルフ場	
ベンゴア球場	
サンサルバドル市国立民芸品博物館	
クスカトラン・スタジアム	
サンサルバドル火山	
カフェタロン・フットサルコート	
ラ・リベルタ県のビーチ	
イロパンゴ湖	
サンタテクラ旧市街	
コアテペケ湖	
セロベルデ自然公園	
エル・ピタル山	
ラ・パルマ市	
サンタ・テレサ温泉	
スチト旧市街	
サン・アンドレス遺跡	
タスマル遺跡	
カサ・ブランカ遺跡	
サンタ・アナ旧市街	
オロメガ湖	
エル・ホコタル湖	
サン・ミゲル市	
オロクイルタ市	

	窃盗	強盗	傷害	殺人	恐喝	車両盗難	車両強盗	強姦	交通事故死	配送車盗難強盗	誘拐
2019年9月	619	264	315	143	151	72	29	205	93	5	0
2019年10月	649	247	307	113	169	68	27	211	101	1	1

### 過去3年間同時期の犯罪件数推移

